



## 2012年度広島市当初予算案 巨大開発の見直しこそ財政再建の確実な道!

2012年度当初予算案は、松井市長のもとでの最初の当初予算案です。

広島市は中期財政収支見通しで、2012年度から2015年度までの4年間で累計582億円の収支不足が生じると見込んでいます。長引く不況で税収増が見込めないなか、市債発行を抑えて市債残高を減らすことは後世の負担を少なくするために必要なことです。しかし、その一方で巨大開発を進めるとなれば、これまで以上に市民生活を削るしか財源がありません。

当初予算案には、小中学校などの校舎耐震化を従来計画より3年前倒しするなど、市民の要望に応えたものもありますが、広島駅の自由通路整備や南口広場の再整備検討など、将来のまちづくりをどうするのか市民合意もないまま巨費を投じる事業も含まれています。

日本共産党は「巨大開発を聖域なく見直すことが財政再建の確実な道であり、市民生活を豊かにする一歩」との立場で力を尽くします。市民のみなさん、一緒に頑張りましょう。

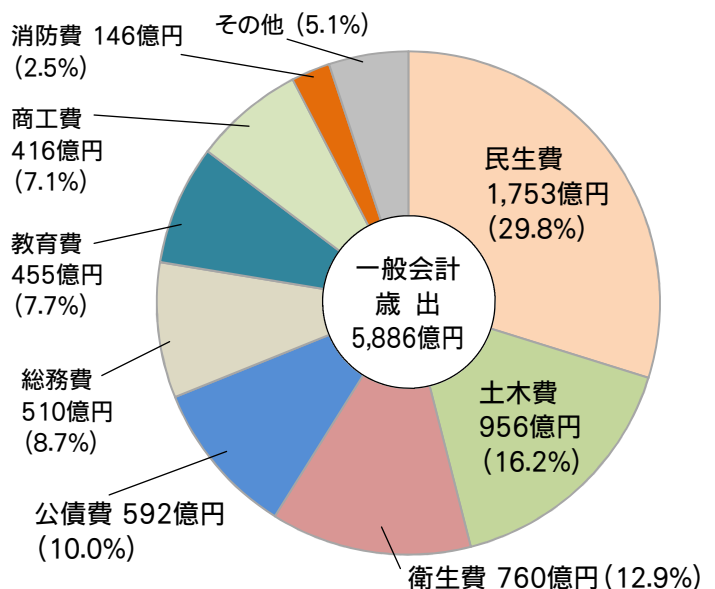
### 歳入

- 一般会計の予算規模は前年度比3.3%減の5,886億円(8年ぶりに前年度を下回る)
- 市税収入は前年度比20億円減の1,971億円(個人市民税は年少扶養控除の廃止で4.4%増、法人市民税は不景気の影響で2.6%減、固定資産税は5.6%減)
- 地方交付税は前年度比20億円増の395億円(臨時財政対策債を含めると35億円増の730億円)
- 国庫支出金は前年度比79億円減の1,159億円(うち、子どものための手当70億円減)
- 市債(借金)は、前年度比95億円減の678億円(うち、本来国が出すべき地方交付税の不足分を穴埋めする臨時財政対策債が335億円)。2012年度末の実質市債残高見込みは155億円減の7,294億円。
- 財源不足を補うための基金(市の貯金)の取り崩しが82億円(財政調整基金75億円、土地開発基金7億円)。2012年度末残高は財政調整基金が55億6,600万円、土地開発基金が55億8,300万円。

### 歳出

- 民生費は前年度比20億円減の1,753億円で、歳出の3割を占めています。
- 土木費は前年度比23億円減の956億円。
- 教育費は前年度比36億円減の455億円。
- 公債費(過去の借金返済)は前年度比3.7億円減の591億円(1日あたり1億6千万円ずつ借金を返していることとなります)。

(次ページから主な予算項目を紹介します)



# 2012年度の広島市の主要事業を紹介します

**新** 新規事業

**拡** 拡充されたもの

## 学校の耐震化

## 計画前倒しで2015年度完了 エアコン整備も前倒しへ

東日本大震災をうけ、国は学校耐震化費用への補助率嵩上げ措置(耐震補強1/2→2/3)を2015年度末まで延長しました。これに合わせて広島市も2018年度完了としていた従来の計画を、2015年度完了に3年前倒しました。エアコン整備についても、耐震化と合わせて前倒しされます。

また、学校の耐震化とエアコン整備を加速させるために担当職員を8人増員します。

**拡** 校舎・園舎の耐震化 36億3,898万円 (2月補正 36億5,620万円)

**拡** 校舎・園舎のエアコン整備 1億4,320万円 (2月補正 9億1,510万円)

		小学校	中学校	幼稚園
耐震化	実施設計	幟町、舟入、温品、中山、大河、大芝、青崎、三篠、船越、五日市	幟町、宇品	福木
	補強工事	千田、中島、戸坂、皆実、宇品、元宇品、天満、古田、井口、八木、古市、安東、長束、高南、口田東、可部、亀山、亀山南、畑賀、河内、五日市東、五日市南 【2月補正】 白島、尾長、皆実、黄金山、天満、古田、庚午、中筋、安、安北、原南、祇園、長束、大林、久地南、中野東、八幡東、八幡	温品、戸坂、仁保、中広、観音、己斐、城南、安西、祇園東、清和、亀崎、瀬野川、湯来 【2月補正】 幟町、国泰寺、牛田、翠町、宇品、観音、己斐、井口、祇園、三和	【2月補正】 川内、緑井、山本、瀬野
エアコン整備	実施設計	幟町、舟入、温品、中山、大河、大芝、青崎、船越、五日市	幟町、温品、宇品、清和、瀬野川	
	設置工事	元宇品、梅林、安東 【2月補正】 白島、尾長、黄金山、庚午、井口、中筋、安、安北、原南、祇園、伴、大林、久地南、中野東、阿戸、八幡東	【2月補正】 国泰寺、牛田、翠町、祇園、阿戸	【2月補正】 川内、緑井、山本、瀬野

## 子ども・子育て

## 児童館整備「3年に4館」に若干加速 ワクチン無料接種は継続

**拡** 児童館の整備 1億730万円

これまで「1年に1館」のペースで整備していた方針が「3年に4館」に見直されました。

- ・大河児童館(実施設計) 730万円
- ・伴南児童館(実施設計) 810万円
- ・温品児童館(建設工事) 9,190万円

子宮頸がんワクチンの無料接種 2億8,511万円

中学1年～高校1年の女子が対象。今年度中に接種した高校2年生は引き続き対象。

小児用肺炎球菌ワクチンの無料接種 5億2,463万円

生後2か月から4歳の乳幼児が対象。

**拡** 放課後プレスクール事業 2,856万円

放課後の小学校を利用して、地域の大人の見守りで安全な遊び場を確保するものです。

実施箇所 14か所→17か所

ヒブワクチンの無料接種 4億837万円

生後2か月から4歳の乳幼児が対象。

妊婦乳児健康診査 11億2,832万円

## 医療・介護

### 介護保険料基準額 月額792円の大幅引き上げ

広島市は2012年～2014年の介護保険事業計画で、要支援・要介護認定をうけている65歳以上の割合が現在の19.3%から3年後には20.2%に増えるとして、基準額で月額792円の大幅な保険料引き上げを提案。保険料区分が8から13に増えますが、いずれの区分も保険料引き上げとなっています(右表参照)。

### 国民健康保険料も年平均5,249円の負担増

一人あたり平均保険料 119,193円(+4.6%)

医療分平均 74,172円(+3.0%)

支援分平均 20,420円(+4.3%)

介護分平均 24,601円(+10.1%)

第1号被保険者介護保険料の改定(年間保険料額)

現行		改定後		増額
第1段階	28,473円	第1段階	33,224円	4,751円
第2段階	34,168円	第2段階	36,547円	2,379円
第3段階	42,710円	第3段階	46,514円	3,804円
		第4段階	49,836円	7,126円
第4段階	51,252円	第5段階	59,804円	8,552円
第5段階 (基準額)	56,946円	第6段階 (基準額)	66,448円	9,502円
第6段階	62,641円	第7段階	73,093円	10,452円
第7段階	71,183円	第8段階	83,060円	11,877円
第8段階	85,419円	第9段階	99,672円	14,253円
		第10段階	106,317円	20,898円
第9段階	99,656円	第11段階	116,284円	16,628円
		第12段階	129,574円	29,918円
		第13段階	142,864円	43,208円

## 高齢者

### 新 高齢者肺炎球菌ワクチン接種の費用助成 5,121万円

75歳以上の高齢者を対象に3,000円助成

### 拡 高齢者配食サービス 1億7,742万円

平日に加え、利用者の要望が強かった土・日・祝日も実施することになりました。

### 拡 ひとり暮らし高齢者あんしん電話 2,938万円

緊急時の通報サービスに加え、健康相談や定期的な声掛けなども実施します。

## 障がい児・者

### 拡 障害児通所給付費・肢体不自由児通所医療費

8億7,341万円

放課後の生活能力向上を支援する「放課後等デイサービス」と、保育所での集団生活適応を支援する「保育所等訪問支援」を創設。

### 新 障害者虐待防止事業 296万円

虐待の通報を受け支援を行う障害者虐待防止センターを設置。虐待防止・早期発見マニュアルの作成など虐待防止に取り組む。

## 交通・まちづくり

### 拡 地域主体の乗合タクシー等運行補助 148万円

既に運行している黄金山、山本、口田の3地区を対象に、収支不足額の1/2を補助します。

### 新 自転車都市づくり推進計画策定検討 172万円

学識経験者などで構成する「自転車都市づくり推進検討会」を設置。

### 新 基町住宅地区活性化の検討 540万円

コミュニティの活力低下など、地元代表者や学識経験者らと具体的な方策を検討。

## 商業・農業

### 拡 商店街振興事業補助 500万円

商店街が自ら振興目的に行う継続事業に対し、3か年補助を出します。

### 新 青年新規就農者確保事業 1,950万円

集落レベルで作成する地域農業マスタープランに基づき、地域の中心となるよう位置付けられた青年新規就農者が対象。1年あたり150万円交付。

## 問題となるもの・慎重な検討を要するもの

### 議員の海外視察 3,280万円

41人分を計上（広島市議会は55人）

### 生活保護受給者就労支援事業 9,596万円

受給者の就労促進のため、民間事業者からキャリアカウンセラーを区役所に派遣し、求人開拓などを行うものです。

### 新 マツダの電気自動車導入 582万円

技術開発支援と称して、マツダのデミオEVをリースで10台導入。10月から6年間リース。

### 西風新都への企業誘致・計画見直し

・企業立地促進補助事業 6億8,887万円

新 ・西風新都全体計画の見直し 2,300万円

新 ・公共交通体系づくりの基本計画の策定に向けた検討（アストラム延伸も含めて）740万円

### 広島高速5号線 2億5,000万円

密接関連道路の整備など

### 広島駅自由通路等の整備 5億4,710万円

自由通路支障移転工事など

## 「事務・事業見直し」63件を当初予算案に反映 — 高齢者公共交通機関利用助成は引き続き検討

松井市長の主導で進めている事務・事業見直しは、63件の縮小・廃止という形で当初予算案に反映されました。2012年度の効果額は総額20億1,908万円といえます。このうち、危険で無駄な設備である中工場灰溶融炉の廃止は評価できますが、これまで平和宣言の作成に関わってきた平和問題懇話会や平和宣言パンフの廃止、高齢者への敬老金等の縮小など、市民への説明と合意が必要なものもあります。

なお、高齢者公共交通機関利用助成や土地開発公社の解散、競輪事業など12の事務・事業は引き続き検討するとしています。

廃止事業	2012年度の効果額
「平和宣言を読む」パンフレットの作成・配布	116万2千円
平和問題懇話会の開催	48万2千円
敬老金の支給(88歳の方と101歳以上の方への1万円支給を廃止) ※	2,583万7千円
敬老記念品の贈呈(95歳の方への贈呈を廃止。新たに88歳の方に商品券5千円を贈呈)	
中工場の灰溶融炉設備	6億626万3千円
中学校への英語指導助手配置(2013年度までに段階的に廃止)	2,394万9千円
旧日銀広島支店での折り鶴展示	157万3千円

## 使用料・手数料の変更

	実施時期	増収見込(通年ベース)
[新規] 墓地管理料 (1区画1年度につき1,400円~3,400円)	2012年4月1日	2,340万2千円
[新規] 市立病院セカンドオペニオン料 (基本30分まで10,500円 30分延長ごとに3,600円加算)	2012年5月1日	210万円
[改定] 市立病院分べん料 (1件につき95,000円を115,000円に引き上げ)	2012年10月1日	3,608万円
[新規] 犬・猫の引取手数料 (生後91日未満は400円 生後91日以上は2,000円)	2012年7月1日	61万2千円